



# 学校だより

～ ひびきあう心 かがやく笑顔 ふれあいの丘 斎藤分 ～

令和3年 4月 7日 4月号

横浜市立斎藤分小学校 校長 黒木 健

## 「一人ひとりの子どもの心に配慮した学校づくり」を目指して

校長 黒木 健

春の訪れを告げる桜も開花し、日を追うごとに春らしい陽射しが感じられるようになってまいりました。ご入学・ご進級、誠におめでとうございます。また日頃より、保護者の皆さま、地域の皆さまには、本校教育活動に深いご理解、ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。保護者の皆さま、地域の皆さまのご意見やご要望などを十分に踏まえながら、本校をより身近に感じていただけますよう、学校づくりを丁寧に、そして着実に進めてまいりたいと考えております。引き続き本校へのご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

さて昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月末までのおよそ2か月間が一斉臨時休校となりましたが、今年度当初においては、そうした休校措置が行われることはなかったものの、引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止を意識しながらのスタートとなりました。一人ひとりの子どもが安心して過ごすことができる学習環境の整備を進めると共に、全教職員が一人ひとりの子どもの心にしっかりと寄り添い、教職員間で相互に連携を図りながら、様々な教育課題を迅速に解決していくことに力点を置いた学校づくりを目指してまいります。少ない児童数の中にあっても、子どもたちの中に新しい人間関係を育み、そしてそれが日々の学習や学校行事などに相乗効果を及ぼすことができるような学校運営を進めていきたいと思っております。またPTA実行委員会などを通じて、学校はどう考え、なぜそう決定したのかといったことなど、その方針決定に至るプロセスや根拠なども含め、学校での様々な事象をできるだけ分かりやすくご説明していく所存です。

小規模校であることのメリットも最大限生かしつつ、また個々の子どもの考えや思いを十分に引き出しながら、「一人ひとりの子どもの心に配慮した学校づくり」を目指してまいります。本年度も本校教育活動へのご支援、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。